

サステナビリティ部会方針



環境対応

人を大切にする
経営

経営品質の
向上

代表取締役 社長執行役員

櫻井昭彦

1. 環境関連法令等の遵守

社是・社訓に掲げられた精神にのっとり、環境関連法令・規則や、それらに係わる社内規定を順守するとともに、経営理念ならびに企業倫理に適った企業活動を行ないます。

2. 自然環境の保全

温室効果ガスの排出削減、省エネルギー化、グリーンエネルギーの普及に繋がる事業活動に注力します。

3. 環境負荷の低減

環境配慮型商品や地球温暖化防止に役立つ製品の取り扱いの拡大、および企業活動において業務効率の改善と生産性の向上により、環境負荷の低減に寄与します。

4. 循環型社会の構築

資源の使用量や廃棄物の削減、資源の再利用を可能にする技術やサービスの提供により、限りある資源を有効活用する「循環型社会」の構築に貢献します。

1. 人権の尊重

社員の尊厳や自主性を大切にし、全ての社員がダイバーシティを実感し、自身の成長を実現できる会社を目指します。

2. 働き甲斐のある職場作り

社員の能力や適性を十分に発揮できるよう、ワークライフバランスを重視した働き方を実現し、全ての社員が生き生きと働ける職場環境の構築に努めます。

3. 成長のサポート

社員一人ひとりと向き合い、スキル向上を支援し、成長意欲を高めるための環境づくりを推進します。

4. 労働災害の予防

職場における社員の安全と健康を確保するため、職場の環境衛生を整備し、社員を災害や病気から守ります。

5. コミュニケーションの推進

社員同士がお互いを尊重しあい、情報共有を進めることで、チームワーク・生産性を高めるため、マネジメント層を含めた社員同士の円滑なコミュニケーションを推進します。

1. 社会貢献への対応

積極的な社会貢献・地域共生活動を通じて、地域から尊敬される会社を目指し、サステイナブルな社会の構築に取り組みます。

2. ステークホルダーとの対話

企業運営状況を理解してもらうため、財務・非財務情報の発信を積極的に進め、地域社会、取引先、社員、株主等のステークホルダーの皆さまとの情報ギャップの解消に努めます。

3. 組織の強靱化

事業環境の変化に応じた適応能力の高い強靱な組織づくりを行ないます。

4. 明確な戦略に基づいた実践

当社のマテリアリティや長期経営ビジョンに対応した戦略を策定し、実践することにより、更なる企業価値向上を実現します。